奈良県議会議員

# かめだ忠彦県政活動報告

自民党 | Lib Dems Liberal Democratic Party of JAPAN

No.6 2019年新春号

発　行／かめだ忠彦事務所
〒634-0804 奈良県橿原市内膳町4丁目4-1-1008
TEL.0744-20-3334
FAX.0744-20-3335
HP http://www.kameda8010.com
Facebook https://www.facebook.com/kameda8010com

## ごあいさつ

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年は大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震が発生するなど自然災害が相次ぎ多くの方々が被害を受けられました。毎年12月に京都・清水寺で発表されるその年の世相を一文字で表す字としても「災」が選ばれ、一年を通して災害の多い年だったと思います。今なお復旧作業が行われている地域もありますので一日でも早く復興が進み、そして、本年は災害のない年であって欲しいと願っています。さて、本年、天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位に伴い元号が変わる節目の年となります。私も早いもので県議会議員として一期（4年間）の活動も残り僅かとなりました。かねてよりスポーツ・文化・教育の振興に力を注ぎ、特にスポーツは様々な分野に活用することができるツールだと考え“スポーツと観光振興”で地域活性化・地方創生ができるよう取り組んでいます。今後も奈良県の発展、橿原市・高取町・明日香村を含めた南部東部地域の発展のため頑張ってまいります。また、新たな事にも挑戦し、知識を深めスキルアップができる年にしたいと考えています。本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげますとともに、皆さまにとりまして実りある一年になりますよう心からご祈念申しあげます。

奈良県議会議員　かめだ 忠 彦

## 活動報告

### 7月

16日／全国青年大会柔道競技奈良県予選開会式（下市町体育館）

30日／第12回紀伊半島三県議会交流会議（ホテル静流荘）

### 8月

4日／第11回今井灯火会

11日／曽我町夏祭り

22日／総務警察委員会 県内調査（奈良県運転免許センター）

27日／観光振興対策特別委員会 県内調査（興福寺中金堂他）

29日／安倍総理総裁との懇談会（総理官邸）

### 9月

3日／建設委員会県内視察 地元議員として参加（国道169号 高取バイパス）

### 10月

6日／曲川町秋祭り

7日／常盤町秋祭り

20日／飛鳥古京を守る議員連盟 明日香村視察

21日／内膳町秋祭り

29～30日／議会運営委員会 県外研修（佐賀県議会・長崎県議会）

### 11月

1～2日／総務警察委員会　県外調査（大分）

4日／飛鳥Run×Runリレーマラソン2018（橿原運動公園）

### 12月

1日／自民党第三選挙区支部役員会・拡大役員会

## ごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申しあげます。

旧年中は県議会議員かめだ忠彦ならびにかめだ忠彦後援会にご支援とご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

県議会議員として活動してから約4年間、各地で県政報告会を開催させていただきました。ご参加いただいた多くの県民の皆さまからの貴重なご意見やご指導はかめだ県議の活動の原動力になっています。

今後もかめだ忠彦の活動をしっかり支えてまいりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

皆様にとりまして幸多き一年となりまうよう心からお祈りいたします。

かめだ忠彦後援会
会長　小 泉 良 道

## 〈かめだ忠彦プロフィール〉

1972年９月26日生まれ　46歳

学歴　平成7年3月　天理大学体育学部体育学科卒業

職歴　平成7年4月～平成10年3月
　奈良県内高等学校・中学校　保健体育講師
　平成10年4月～平成26年12月
　衆議院議員　田野瀬良太郎、
　衆議院議員　田野瀬太道　公設第一秘書
　平成27年4月
　奈良県議会議員（橿原市・高市郡選挙区）

現在の所属委員会他
　監査委員
　議会運営委員会
　総務警察委員会
　観光振興対策特別委員会
　自由民主党橿原市支部支部長
　橿原市サッカー協会顧問

奈良県は
もっと輝ける。

# 県議会での代表質問・一般質問

（過去の質問から抜粋）
全文はホームページでご覧になれます

## 平成27年９月議会での一般質問

### Q 橿原、高取、明日香地域の観光振興について

#### ★世界遺産登録への取り組みについて

橿原、高取、明日香地域の魅力を高め、観光振興につなげるためには、飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群の世界遺産登録が重要と考えますが、その登録に向けて県ではどのような取り組みを行っておられるのかお聞かせください。

**A 答弁　－荒井知事－**

この構成資産が、国際的交流下での日本国の誕生というコンセプトに合うように、国際的な評価、構成遺産の保護措置の充実に加えて、地元機運の醸成の三つの観点から、世界遺産登録に向けた取り組みを行っているところでございます。県と関係市村であります橿原市、桜井市、明日香村で構成されております世界遺産登録推進協議会を中心に積極的な取り組みをさらに進めてまいりたいと考えております。

#### ★民泊に対する取り組みについて

橿原市、明日香村等で実施されている民泊は、橿原、高取、明日香地域の観光振興に有効な取り組みの一つと考えます。今後、県では、橿原、高取、明日香地域の観光振興にどのように取り組んでいかれるのかお聞かせください。

**A 答弁　－荒井知事－**

橿原市、高取町、明日香村と連携をしながら、観光客の周遊、滞在につながる取り組みを積極的に進めますとともに、近年増加しておりますゲストハウスや古民家一棟貸し宿泊施設の情報発信なども充実、強化していきたいと考えております。

## 平成28年２月議会での一般質問

### Q 国道165号畝傍駅前通り線の街路整備について

早期に歩行者の安全確保を図るためにも、都市計画道路畝傍駅前通り線の整備を急ぐ必要があると考えますが、現在の事業進捗状況と今後の見通しについてお聞かせください。

**A 答弁　－金剛まちづくり推進局長－**

ＪＲ畝傍駅を挟んで東西約三百九十メートルの区間について、平成24年度より街路事業を進めてきたところでございます。ＪＲ畝傍駅から西側へ国道24号までの約百八十メートルの区間でございますが、用地買収を重点的に取り組んでおり約94％まで用地買収が進んでおります。今後はＪＲ畝傍駅から東側区間、約210メートルございますが、その区間の用地買収を進めるとともに西側区間の工事に着手していくこととしておりまして、橿原市のまちづくりを支えるインフラとして街路の整備を進めてまいります。

### Q ヘルプマークなど障害のある人が配慮を必要としていることを示す表示について

外見ではわかりにくい障害のある人が、配慮を必要としていることを示す表示の普及が必要と考えますが、どのように取り組もうとしておられるのでしょうか、お聞かせください。

**A 答弁　－土井健康福祉部長－**

障害のある人を手助けするあいサポーターの養成とあわせまして、新たに障害のある人が配慮を必要としていることを知らせる意思表示マークの作成等につきまして、来年度予算に計上させていただいております。このマークが県内全域に普及、定着するよう進めてまいりたいと考えているところでございます。

## 平成28年12月議会での代表質問

### Q スポーツ施設の整備について

本県のスポーツ施設は老朽化が進んでいることに加え、全国大会などの大規模大会や集客力の高いプロスポーツが開催できる施設が不足していることが課題と考えております。本県のスポーツを一層推進するためにも、中長期的な施設の整備計画が必要だと考えますが、知事の所見をお伺いいたします。

**A 答弁　－荒井知事－**

現在あります市町村施設や学校施設、民間施設などの配置方針や役割分担の再確認が必要かと思います。次には、既存施設の機能向上やリニューアルによる長寿命化も必要だと思います。また、今後整備する施設への民間活力の導入、また、施設の運営に対する指定管理制の大幅な導入による効率的な運営方式の採用、また、スポーツ振興を通じて南部・東部を振興する方策の検討などがその内容になろうかと考えております。議員お述べのように、国民体育大会はスポーツ振興の絶好の機会でございます。都道府県の持ち回りで開催されておりますが、本県では14年後程度に番が当たってくると想定されます。国体開催となれば有利な財源が活用できますので、既存施設の活用も含めた施設整備に向けた一つのきっかけになるのではないかと思います。中長期的な視点でスポーツ施設の整備・運営計画を策定していけたらと考えているところでございます。

## 平成29年９月議会での一般質問

### Q 障害者アスリートの発掘・育成について

さまざまな障害のあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは、県民が多様性と調和の重要性を改めて認識し、共生社会を育む契機となると考えますが、県として、障害者アスリートの発掘・育成にどのように取り組もうとされているのでしょうか、ご所見をお伺いいたします。

**A 答弁　－荒井知事－**

奈良県では、障害者アスリートの発掘・育成を図るため、平成27年度から、日本身体障がい者水泳連盟や日本パラ陸上競技連盟と連携いたしまして、障害者アスリート発掘イベントを開催しております。また、今年度から日本体育協会が、東京オリンピック・パラリンピックの有望なアスリートを発掘・育成する、ジャパン・ライジング・スター・プロジェクトと呼ばれるものをスタートさせておりますが、このプロジェクトにおきまして、まほろば健康パークのプール、スイムピア奈良が障害者水泳の強化拠点に選ばれております。本県といたしましても、関係団体などと連携して、障害者アスリートの発掘・育成に努めたいと思っております。

### Q 京奈和自動車道の橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ区間の整備について

京奈和自動車道橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ区間の整備についての現在の状況と、今後の予定をお聞かせください。

**A 答弁　－山田県土マネジメント部長－**

橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ間の橿原市域と大和高田市域にまたがります4.4キロメートルでございますが、現在、国のほうで整備を進められているところでございます。この区間の早期完成は本県にとって最重要課題でございますので、今後も、政府要望などを通じて整備促進を国土交通省に働きかけますとともに、用地交渉には積極的に協力して、着実な事業推進に向けて取り組んでいきたいと考えております。

## 平成30年６月議会での一般質問

### Q アスカルビーや大和肉鶏など県産農畜産物の販路拡大について

アスカルビーや大和肉鶏をはじめとする県産農畜産物をさらに国内外にＰＲし販路を広げることで、生産農家をふやすとともに新規就農者も確保できる好循環につなげられると考えますが、奈良県としての農畜産物の販路拡大に対する所見及び取り組み内容についてお聞かせください。

**A 答弁　－山本農林部長－**

国内向けには、最大の消費地でありトレンドの発信地でもある首都圏での販路拡大を進めることが特に重要と考えております。輸出に関しましては、平成28年度から、香港フードエキスポに出展いたしまして、生産者と海外バイヤーとの商談を行っています。ブランド力の向上に関しまして、平成28年度に奈良県農畜水産物ブランド認証制度、奈良県プレミアムセレクトを創設いたしました。首都圏や海外におけるプロモーション、ブランド認証制度の推進に取り組みまして、県産農畜産物の販路拡大と生産振興、産地の活性化につなげてまいりたいと考えております。

# 常任委員会・特別委員会他での質問

（過去の質問から抜粋）
全文はホームページでご覧になれます

**総務警察委員会**

**平成30年９月27日**
○首都圏における観光プロモーションについて
○運転免許更新時の高齢者講習の受講待ち解消についての要望

**観光振興対策特別委員会**

**平成29年11月29日**
○スポーツによる観光振興について

**決算審査特別委員会**

**平成28年10月14日**
○家庭科の授業における着付けについて
○全国中学校体育大会の開催について

**予算審査特別委員会**

**平成27年10月２日**
○女性の活躍推進について

**平成28年３月15日**
○ふるさとへの愛着心育成事業について

**平成29年９月29日**
○東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地招致について
○ラグビーワールドカップのキャンプ地招致について

**平成30年３月12日**
○南部東部地域におけるスポーツイベントの開催について

**平成30年３月15日**
○橿原市今井町の無電住化とまちづくりについて
○土橋町南・葛本町交差点の渋滞対策について
○小金打川及び曽我川の改修について

**平成30年３月16日**
○県立高校の空調設備の整備について